



印西市

議会だより

第165号

平成25年(2013年)8月
発行 千葉県印西市議会
編集 議会だより編集委員会
〒270-1396
千葉県印西市大森2364-2
TEL 0476-42-5111(代)
FAX 0476-42-5299
メールアドレス
gikai@city.inzai.lg.jp



年齢を問わず楽しめる市内初のパークゴルフ場

平成25年

第1回 臨時会

会期 5月20日

第2回 定例会

会期 6月4日～21日

泉公園 パークゴルフ場 H25.7.4 オープン

〈第1回臨時会〉

臨時会では、金丸和史議長、渡邊正一副議長の辞職に伴い、議長、副議長の選挙を行いました。本会議前の全員協議会で有志議員が所信表明を行った後に、本会議場で投票を行い、議長に渡邊正一議員、副議長に小川義人議員が当選、就任しました。

また、任期満了に伴う委員会委員等の選任を行いました。(結果は8ページに掲載)

その後、平成25年度補正予算1件、その他5件が提出され、それぞれ慎重な審議を行いました。

〈第2回定例会〉

定例会は会期18日間で開かれました。

定例会には、条例の制定が2件、平成25年度補正予算2件、その他2件の計6議案のほか、議員発議による発議案が2件、報告5件、諮問3件、請願1件、陳情1件が提出され、それぞれ慎重な審議を行いました。

なお、議案等の議決結果については、7ページに掲載しています。

就任のあいさつ



渡邊 正一 議長

市民の皆様には、日頃より市議会に対し、深いご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

私たちは、去る5月の臨時会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、議長、副議長に就任いたしました。

就任にあたりまして、もっとも優先すべきことはスムーズな議会運営を行うこととあります。ある議題について、意見の食い違いが起きたときに、市民から負託をいただいた良識ある議員同士が冷静によりよい議論ができる場づくりを進めてまいります。



小川 義人 副議長

また、前議長からの継続となる議会改革にも取り組んでまいります。市民に分りやすく、開かれた議会を目指して、引き続き市民の皆様方の期待に応えられるよう、さらなる議会機能の強化を図るとともに、市民福祉の向上と印西市の健全な発展を実現するため不断の努力をまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

市議会議員功勞表彰

この度、市議会議員として永きにわたり、市政の発展に努めた功績をたたえ、全国市議会議長会から、次の5名が表彰されました。

〈12年表彰〉

小川 勇 議員(前列中央)
大塚 輝男 議員(前列左)

〈10年表彰〉

渡邊 正一 議員(後列右)
小川 義人 議員(後列左)
岩崎 成子 議員(前列右)



議会だよりを読んで感じたことなど、皆さまのご意見をお待ちしております。

一般質問

平成25年第2回定例会では4日間、16人の議員による個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。ここでは紙面の関係でその一部を掲載いたします。

個人質問

防災・防犯体制づくりと市民まつりの復活を

松尾 榮子



いんざい君も会場を訪れ、盛況だった産業まつり(H24)

質問1 地域防災体制づくりについて。①災害時等に市民が参考にしやすい避難所運営マニュアル②指定避難所への防災井戸・簡易型浄水器の整備③防災マップの配布時期は。

総務部長 ①紹介いただいた実践的事例を参考に努力する。②防災井戸は来年度、指定避難所の各中学校等に予算

の許す範囲で設置したい。浄水器は5台既設。今年度新たに5台、小林中、木刈中、印旛中、滝野小、内野小に配置する。③防災マップは8月に完成後、各町内会等を通じて配布する。

質問2 魅力と賑わいのあるまちづくりについて。①産業まつり②牧の原公園へのコスモスの植栽は③コスモスマ

質問1 産業まつりは11月2日ビッグホップ駐車場で開催する。②コスモスは牧の原公園「コスモスの丘」約5000㎡に植栽する。③市としてはない。

市長 ①産業まつりは11月2日ビッグホップ駐車場で開催する。②コスモスは牧の原公園「コスモスの丘」約5000㎡に植栽する。③市としてはない。

質問 地域のまつり、イベントも重要だが、合併3年目で新しい住民も多い印西市で必要なのは、地域を超えて市民が交流できる市民まつりでは。コスモスの満開の時期に、牧の原公園で産業まつりを実施し、コスモスマつりを復活してはどうか。

答弁 市民まつり等は、自発的・自主的に行う市民団体等に助成を行っていく。

質問 市民のまとまりを創る大事な時期に、自発的・自主的に行う市民の団体に全部お任せでよいのか。コスモスマつり、木下街道藤栗毛、市民花火大会、よかっぺ夢まつりも終了。今、印西市で市内各地区の市民が集うまつり・イベントは何があるのか。合併で市域は倍以上、人口は1.5倍以上になった。合併

前の印西、印旛、本埜の各地区が力を合わせ、新しい印西市に愛着を持ち、市内各地区の人々が交流しあうような市民まつりが今こそ必要では。
市長 私も本当の気持ちとしては、そういったまつり、行事は大事と考える。ただ財

個人質問

市の財政状況及び社会福祉協議会補助金

海老原 作一

質問1 合併後の市税収入の推移について。

市長 平成22年度は約150億円、23年度は約159億円、24年度の見込額は約158億円である。

質問 合併特例期間終了後の普通交付税の見込額について。

答弁 平成32年度の普通交付税の額は、24年度の算定と比較し約18億円の減額で約7億円と見込んでいる。

質問 臨時財政対策債の発行額の累計について。

答弁 発行額の累計は約116億円である。

質問 平成24年度の臨時財政対策債の元利償還額について。

答弁 平成24年度の元利償還額は、元金が約5億円、利子が約1億円である。

質問 積立金残高推移について。

答弁 積立金の各年度末残高は、平成22年度約77億円、23年度84億円、24年度は約1

政面もある。今後、前向きに考えていきたい。

その他の質問

・防犯対策について〜子ども110番の家事業、防犯カメラ・防犯灯の設置、空き家条例 他。

携とは。

健康福祉部長 社会福祉協議会は福祉基金を取り崩し運営されており厳しい状況にある。総合福祉センターの指定管理者受託に向けた取り組み

個人質問

横領の事実を知って横領金を受領したのでは

山本 清

質問1 去年8月16日、印西市の職員や印西市社会福祉協議会事務局長は、齋藤前議員に業務上横領の疑いがかかっていることを知っていたうえで横領金を4年分、受け取ったのではないか。

副市長 高花6丁目西自治会長から日本赤十字社の募金として受領した40万円は、職員からの聞き取り確認によると、社会福祉協議会事務局長が、高花6丁目西自治会会員と一緒に警察に相談に行ったことは、受領日前の8月上旬に、社会福祉協議会から聞いて知っていた。しかし、警察見解は「自治会内部の問題である」と聞いたことから、8月16日の受領時点では業務上横領の疑いがかかっていると認識はなかった。

質問2 「自治会内部の問題である」と言ったという警察は、どこの警察の誰か。

副市長 私どもの聞き取り調査では、しゃべっていただけではない。

質問3 かなり粗い調査だ。仮に自治会内部の問題で

ある、としても、自治会内部の横領金である疑いある金銭であることは変わらない。なのに、業務上横領の疑いがかかっていることは知らずにお金を受け取った、との答弁。ここところが論理的に流れないので、もう一度伺う。

副市長 当日の状況を聞かれたので、聞いた内容をお答えした。

質問4 総務部長は過去、「職員は知らずに受け取ったので罪はない」との趣旨の答弁をしたが、誤った事実認識に基づく答弁ではないか。

副市長 「故意ではなかったが、軽率だったかもしれない」との趣旨だ。

質問5 故意とは何か。

副市長 議事録で確認した内容をその通り申し上げた。

質問6 横領金の一部の出所は市の補助金だ。補助金返還を求める考えはあるか。

副市長 補助金の返還を求めるという考えはない。
その他の質問
・北総鉄道補助金の正当性

個人質問

ミストシャワーの設置で暑さ対策を

浅沼 美弥子

質問1 ミストシャワーは、水圧を利用し、一定間隔にいたパイプのノズルから水道水を微細な霧状にして噴射しその気化熱によって周辺温度を下げるもの。水道の蛇口と直結して使用するため電気代はかからない。水道代も1時間当たり5・1円程度と格安。さらに、機器は簡易式のものでは1セット3000円から4000円程度と低コスト。安価で省エネの割に冷却効果は高く1時間当たり1・5リットルの水を霧状にして使用することで平均すると2、3度ほど気温を下げることもできる。夏の暑さ対策として学校、幼稚園、保育所等に設置を検討してはどうか。

教育部長 ミストシャワー

については温度を下げる効果や視覚的な清涼感が期待される。この夏、幼稚園及び小学校数カ所において試験的な設置に向け検討する。

健康福祉部長 設置に向け検討する。

質問2 昨年消費者教育推進法が施行された。この法律には消費者基本法で位置づけられている消費者の権利としての「消費者教育」について明確に国や地方自治体の責務として踏み込んでいいる。消費者教育の推進策を伺う。

教育長 文部科学省から「消費者教育実践の手引き」等が出されるなど消費者教育の重要性は高まっている。社会教育、家庭教育との連携により推進することや教職員の研



暑さ対策にグリーンカーテンも活用

修の充実を図るよう努める。

質問 市の消費者教育推進計画の策定と消費者教育推進地域協議会等を設置する考えはないか。

環境経済部長 今後国・県等の方針、動向を見極めながら検討していきたい。

質問3 食物アレルギーを持った子どもへの対応として、

個人質問

いきいきあんしん

生涯現役のまち

近藤 瑞枝

質問1 障害者基本計画の推進状況と就労支援について。

健康福祉部長 概ね計画通りの事業実績。就労支援相談員が、助言指導、求人情報の収集・提供、ハローワーク・企業への同行及び職場開拓、就職後の定着支援を行っている。

質問 今後の取り組みは。また庁内の雇用数は何人か。

答弁 就労サポートセンターを印旛高校跡地に設置予定。雇用者数は、自己都合退職等があり、現在10人である。

質問2 民生委員、地域包括支援センター等が把握している、高齢者実態調査の情報共有について。

健康福祉部長 情報の共有は不可欠である。関係機関等と協議する。

質問 日常生活圏域の見直しはいつまでにするのか。見直し後は、地域包括センターを圏域ごとに1カ所整備する

エビペン(※)の取り扱いを含めた全職員への研修等が必要ではないか。

健康福祉部長 市としてもエビペンの研修は必要と考え、ており実施に向け検討する。

(※)食物アレルギーなどによる、急性の全身性かつ重度なアレルギー反応に対する緊急補助治療に使用される医薬品。

その他の質問
・給食センター等整備計画

質問1 障害者基本計画の推進状況と就労支援について。

健康福祉部長 概ね計画通りの事業実績。就労支援相談員が、助言指導、求人情報の収集・提供、ハローワーク・企業への同行及び職場開拓、就職後の定着支援を行っている。

質問 今後の取り組みは。また庁内の雇用数は何人か。

答弁 就労サポートセンターを印旛高校跡地に設置予定。雇用者数は、自己都合退職等があり、現在10人である。

質問2 民生委員、地域包括支援センター等が把握している、高齢者実態調査の情報共有について。

健康福祉部長 情報の共有は不可欠である。関係機関等と協議する。

質問 日常生活圏域の見直しはいつまでにするのか。見直し後は、地域包括センターを圏域ごとに1カ所整備する

環境経済部長 今後国・県等の方針、動向を見極めながら検討していきたい。

質問3 食物アレルギーを持った子どもへの対応として、

エビペン(※)の取り扱いを含めた全職員への研修等が必要ではないか。

健康福祉部長 市としてもエビペンの研修は必要と考え、ており実施に向け検討する。

(※)食物アレルギーなどによる、急性の全身性かつ重度なアレルギー反応に対する緊急補助治療に使用される医薬品。

その他の質問
・給食センター等整備計画

討されていると認識している。市として可能な協力をする。

質問5 10月から、ふれあいバス印旛支所ルート停留所「滝野プラザ前」を滝野2丁目側へ130m移設、印西牧

個人質問

通学路等の安全性について

岩崎 成子

質問1 災害発生時に災害対策拠点となる印旛支所並びに本笠支所の耐震性について伺う。

総務部長 印旛支所の耐震診断は、平成11年に実施し、一部の柱・壁等において耐震補強が必要との診断結果がでている。本笠支所は、新耐震基準に適合した建物である。

質問 耐震基準に満たない印旛支所への対応について。

答弁 印旛支所の移転及び今後の活用等について検討を進めている。その中で、印旛支所の機能を隣接する「ふれあいセンターいんば」の一階部分事務室に移転する案があるが、関係機関との協議等もあるため、方向性が整い次第、議会に説明させていただきたい。いずれにしても早期に方向性を示したい。

質問 印旛支所の老朽化に伴う対応についての市長の見解を伺う。

市長 印旛支所の庁舎は、耐震補強を要するが財政面等を考慮すると隣接する「ふれあいセンターいんば」への機能移転が合理的であり、市民

の原駅南口への乗り入れは利便性向上である。更に今後北総バス昼間滝野循環の要請を。

企画財政部長 引き続き、強く働きかけていく。

サービスの向上にも繋がるものと考ええる。市民の安全・安心のためにも、早期に方向性を示していきたい。

質問2 通学路の安全性について。通学路となっている県道佐倉・印西線の瀬戸地先の歩道整備について伺う。

都市建設部長 県道佐倉・

印西線、山田橋付近の歩道整備については、道路管理者である印旛土木事務所に要望書の写しを持参し内容を説明している。市としても、整備していただけるよう、千葉県に要望していく。

質問3 県立印旛沼公園入口近くの道路拡幅について伺う。

都市建設部長 現地の状況から、緊急車両の通行のため道路拡幅は必要と認識している。整備については、前向きに検討していきたい。

その他の質問
・健康増進・スポーツ振興
・ごみの減量化について
・子育て支援について
・高齢者福祉について

歩道の歩道整備について伺う。

都市建設部長 県道佐倉・

個人質問

給食センターの現状と、今後の整備計画は

板橋 睦

質問 給食センターについて。各施設の現状と課題について。

教育部長 これまで各施設においては、故障等のため必要に応じた改修工事を実施し、給食の安全確保に努めてきた。

しかしながら、調理機器等の耐用年数がおおむね15年となっている中で、開設から29年目を迎える高花学校給食センターをはじめ、最も新しい施設でも13年目となっており老朽化の問題も抱えている。また、平成23年の東日本大

震災後の施設の地盤沈下や、内・外壁塗装劣化と亀裂等が生じている状況もある。

さらに、学校給食衛生管理基準や大量調理施設衛生管理マニュアル等の衛生管理基準においても、O157の発生や食中毒の危機回避のため、以前と比べて厳しくなっており、施設・設備及び調理機器の計画的な改修・交換が必要状況である。

質問 今後の整備計画について。

答弁 今年度、庁内に印西市学校給食センター整備事業

環境経済部長 前向きに検

また、平成23年の東日本大

市学校給食センター整備事業

検討委員会を設置し、現在の各施設の状態及び課題等を整理して、どのような給食施設において安全・安心な給食を提供できるのかを具体的に検討しているところだ。

まずは、給食施設を何箇所にするかなど再配備に対する計画を早急に策定したいと考えている。

また、現在の給食施設の状態を考慮して、早期の工事着手に向けて今年度中に整備計画の策定を行い、来年度には

施設の設計に着手したいと考えている。

その他の質問

・手賀沼終末処理場での汚染焼却灰の一時保管について(保管施設の整備状況・搬入の状況・周辺の空間放射線量・発作下町内会からの要望書)

・有害鳥獣対策について(昨年の捕獲状況・生息区域の状況・生息区域の拡大阻止)
・新規就農者について(新規就農者に対する市の支援)

個人質問

北総線の高運賃対策と待機児童対策について

軍司 俊紀

質問1 北総線の高運賃対策について、北総線運賃問題対策協議会の具体的なタイムスケジュールはあるのか。

企画財政部長 白井市と連携を図りながら、協議会で、北総鉄道(株)の経営状況や将来の経営予測等の検証作業について、6月末までを委託期間として、民間シンクタンクに委託し、進めているところである。併せて、千葉県及び沿線市と共に、現在、北総鉄道からの回答について、疑問点を整理し、再度北総鉄道に対し、確認していくべき事項等を整理しているところである。

質問2 待機児童対策について、認可外保育園に対して、市は具体的にどのようなサポートができるのか。

健康福祉部長 今年10月に千葉ニュータウン中央駅の南側に認可外保育園が新設される予定であり、印西牧の原駅の南側にも認可外保育園がある。サポートについては、保護者の負担軽減等、他市の状況を見ながら検討しているところだ。

その他の質問

・市長公約で掲げた「救急医療」の体制構築について
・放射線・放射能対応について(民有地除染について・最終処分場の候補地の選定

について)
・旧暫定商業施設の現状と今後について

個人質問

町内会自治会の補助金水増請求追及

雨宮 弘明

質問1 町内会自治会(以下「自治会」)への補助金について。

各自自治会から補助金の申請を受ける際、加入世帯と会員名簿をチェックしているか。

市民部長 町内会自治会連合会(以下「連合会」)宛に申請書が提出されるので、担当がチェックしている。

質問 私が住んでいる千葉ニュータウン中央駅北地区の自治会加入率を調査したところ、セカンドスクエア小倉台団地自治会が加入世帯ではなく全戸数で補助金を申請していた事実がわかった。

同自治会の平成24年度決算報告では会費収入の欄に、上期87戸、下期86戸と記載されているのに、申請書の加入世帯欄には全戸数と同じ130と記載されている。虚偽申請ではないか。

答弁 この件については、最近電話で1件情報提供があり、両宮議員のブログにも記載があったことから、当該自治会に情報収集を行っている。

質問 もう一つ、サードスクエア小倉台団地自治会も加入世帯395戸で申請しているが会員名簿には、「自治会会員332」と記載されている。

・印西牧の原駅圏の将来について(郵便局・ムクドリ対策・交通問題について)

答弁 補助金は連合会を通じて各自自治会に配っているが、事務は市民活動推進課で行っている。自治会の数が164にもなったので、担当を1名から2名に増員して処理している。

答弁 書面の情報だけなので当該自治会に向いて調査したい。

質問 自治会別の加入世帯数は毎年市が発行している「データいんざい」に掲載されている重要な統計数字だ。自治会加入率という基本的な統計が間違っていたら市の計画が狂うことにもなる。

答弁 自治会別の加入世帯数は毎年市が発行している「データいんざい」に掲載されている重要な統計数字だ。自治会加入率という基本的な統計が間違っていたら市の計画が狂うことにもなる。

個人質問

地域要望と生活環境対策について

藤代 武雄

質問1 町内会、自治会等の要望事項への対応について。

市民部長 文書で提出していただき、迅速な対応に努めています。

しており調査検討が必要な場合は、その旨回答している。
質問 平成24年度の要望事項について。

答弁 道路の維持管理及び修繕関係、道路整備・新設関係、防犯・交通関係などである。

質問 道路修繕などの地区別の要望件数について。

都市建設部長 印西地区22件、印旛地区95件、本埜地区31件受け付けており、完了していない要望件数は、印西地区5件、印旛地区38件、本埜地区7件となっている。

質問 未対応の理由について。

答弁 路面補修等の維持補修工事は、当年度の予算範囲で対応できなかった等である。排水整備要望は、雨水排水基本計画を策定中であり策定後、計画的に整備を進めていく。

質問 要望をどのように受けとめているか。

市長 安心・安全・快適なまちづくりを進めるうえでも市民の声・要望を重く受けとめて、できるだけだけの対応を行っている。

質問2 有害鳥獣駆除対策において、市民の安全対策はどのように進めているか。

環境経済部長 イノシシによる被害や目撃情報があった場合は現地等を確認し、注意喚起の看板を設置している。

質問 狩猟免許取得に係る補助について。

答弁 継続的に駆除対策を実施するには、捕獲員の確保と育成が必要と考え、印西猟友会や関係機関と検討したい。

質問3 市道山田・平賀線の道路強度対策について。
都市建設部長 現況交通量



イノシシ出没注意喚起看板(市道物木・滝線)

会議録がインターネットで閲覧できます。

ホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/inzai/inzai.html>

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は、紙面の都合により要約してあります。会議録による閲覧に加え、インターネットによる閲覧ができますので、ぜひご覧ください。なお、会議録は次の場所で閲覧できます。

- 第2回定例会の会議録は、9月上旬頃閲覧開始予定です。
- ◇議会事務局(市役所5階)
- ◇行政資料コーナー(市役所1階)
- ◇支所(印旛・本埜)
- ◇市内図書館6館(大森、小林、小倉台、そうふけ、印旛、本埜)



の把握と北千葉道路の開通に伴う交通動態の変化を考慮し将来交通量を予測し強化対策の手法を検討していく。

質問 県道昇格について。
答弁 県道佐倉・印西線、

個人質問

小林地区の基盤整備について

小川 義人

質問 小林地区の基盤整備について。

① JR小林駅自由通路整備事業及び駅舎橋上化事業について。

② JR小林駅南口駅前交通広場整備事業について。

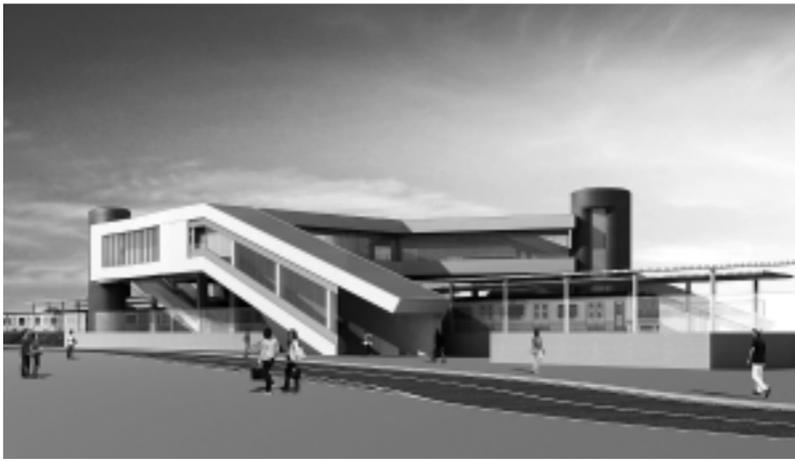
③ 市道001031号線の整備について。

④ 市道物木滝線について。

⑤ 交通安全対策について。
市長 ① 小林駅舎の整備

県道宗吾・酒々井線の県道間を結ぶ道路であり、幹線道路ともなっており、酒々井町と共に要望活動を行いたいと考えている。

は、「牧・牧歌的」をコンセプトに、小林地区まちづくり懇話会と協議を重ね、取りまとめた基本設計をもとに、実施設計を行った。前議会で、東日本旅客鉄道(株)(以下「JR」と)との施行協定の締結の議決をいただいた。工事工程については平成27年の完成を目指し、本年7月より測量などに入り、工事着手する予定である。一日も早い供用開



JR小林駅南口からのイメージパース (完成予想図)

始ができるよう、JRと協議していきたい。

都市建設部長 ② 小林駅南口駅前交通広場の整備は、千葉県が施工する都市計画道路の用地買収と併せた交渉が必要なことから、千葉県と調整を行いながら、今年度から用地買収を進めていく。また、小林駅舎から駅前広場への自由通路の詳細設計を行っていく。

③ 千葉ニュータウンから小林小学校付近までを供用開始しているが、小林小学校付近から小林浅間地先の県道印西印旛バイパスまでの区間400メートルについては、未買収地があることから、整備で

個人質問

未来を担う印西の子等に

良い環境を
上條 公司

質問1 ニュータウン地区の歩道は緑が多く広い。安心して歩くことができるが、旧市街地は歩道がない、狭い、歩行困難な箇所が点在する。歩道の拡幅と凸凹解消、及び木下街道脇に花壇の設置を提案したいがどうか。

都市建設部長 歩道は早期整備を関係機関に働きかける。花壇設置については市のイメージアップや景観の向上につながるため、設置後のメンテナンスを含め検討する。市民の協力を仰ぎたい。

質問2 産業まつり以外はまちづくりファンドを申請し自主的に行うように、このことだが、「印西市第二次実施

できない状況である。千葉県が進めている都市計画道路との関連する箇所があり、千葉県と調整を行い、用地買収に鋭意努力して、早期に工事着手できる体制を整えていきたい。

④ 県道部分が暫定だが、昨年9月に供用開始をした。来年度は、家屋移転等の用地補償が完了予定なので、26年度に完成形の工事に着手したい。

⑤ 小林地区の通学路の安全対策は、昨年度関係者等による通学路の合同点検を行い、15ヶ所について改善が必要であると評価された。その結果、11ヶ所について対策を講じた。未完了の対策については、順次対応していく。

計画」によれば市は観光事業の振興を図る、としている。観光事業育成の観点からNPO法人印西市観光協会を中心にした「市民まつり」を支援できないか。

副市長 NPO法人印西市観光協会が事業として進めるというならば、研究させてほしい。

質問3 通学路の安全には万全を期したい。大森坂については過去何度も指摘しているが、具体的な安全策は施されていない。重大事故が起きなければ何もしないのか。道路用地の確保が難しいのであれば、スクールバスを提案したいがどうか。さすれば大森、

古新田、鹿黒はもとより新地区・鹿黒南の児童も安心して通学できる。職員の試算によると費用もそれほどかららない。

教育部長 安全は重要だ。子ども達の命を守ることを念頭に、今後、区域やルート等、十分に具体的な調査・研究をする。

質問4 災害時の指定避難所となる施設の管理状況を問う。特に松山下公園総合体育館は、大規模災害時には基地

となる為、色々な設備が備わっている。非常用電源の管理や飲料水対策としての浄水器の用意は十分しておくべきだがどうか。

総務部長 31の避難所の備蓄や運営についての「直行職員制度」をより一層充実させる。松山下公園総合体育館の非常用電源は、月1回5分間運転を実施している。その他の設備はよく点検したい。浄水器についても来年度から充実させていきたい。

質問1 財政状況の検証で、将来推計を含みどんな予測か。
企画財政部長 歳入で合併後5年間普通交付税は確保されるが、平成32年度では18億円程度の減額が見込まれる。

質問2 給食センター施設更新計画の今後の予定を伺う。
教育部長 今年度中に整備計画の策定を行い、来年度に施設の設計を発注したい。

質問 現センターの維持管理に要する費用はどの程度か。
答弁 直近3年度で約4200万円かかった。

質問 予算が50億円超ともいわれるが、現段階の見込みと県内の状況はどうか。
答弁 現段階の見込みの金額はない。県内の状況は、規模・方式は異なるが約50億円から70億円となっている。

質問3 現小中学校の統合

個人質問

合併後の検証、教育、千葉ニュータウン事業

金丸 和史

質問1 財政状況の検証で、将来推計を含みどんな予測か。

企画財政部長 歳入で合併後5年間普通交付税は確保されるが、平成32年度では18億円程度の減額が見込まれる。

質問 現財政計画に含まれていない大規模事業と規模が変更となる事業について伺う。

答弁 給食センター整備や施設改修の事業が含まれておらず、印旛高校跡地活用や印西クリーンセンター建替事業等は進捗に伴い変更があり得る。

質問 財政計画の見直しが必要と思う。その予定はどうか。

答弁 平成27年度までは決算及び予算編成で毎年の進行計画をみて、その後策定予定である。

質問 合併協議の未達成項

目等の達成時期はいつになるか。
総務部長 現在6項目あり、時期は異なるが、平成27年度末までに達成予定である。

質問2 給食センター施設更新計画の今後の予定を伺う。

教育部長 今年度中に整備計画の策定を行い、来年度に施設の設計を発注したい。

質問 現センターの維持管理に要する費用はどの程度か。

答弁 直近3年度で約4200万円かかった。

質問 予算が50億円超ともいわれるが、現段階の見込みと県内の状況はどうか。

答弁 現段階の見込みの金額はない。県内の状況は、規模・方式は異なるが約50億円から70億円となっている。

質問3 現小中学校の統合

となる為、色々な設備が備わっている。非常用電源の管理や飲料水対策としての浄水器の用意は十分しておくべきだがどうか。

《議会を傍聴してみませんか》

次の定例会は、9月4日(水)～10月3日(木)の会期予定です。開会は午前10時からとなりますので、5階議場にお越しください。

本会議の様子はインターネットでもご覧いただけます。

アドレスは <http://www.discussvision.net/inzaisi/index.html>

なお、日程が変更になる場合もありますので、お問い合わせください。



「いんざい市議会だより」の1面に掲載する写真を募集しています。

【題材】 印西市の四季折々の風景
【応募資格】 市内在住、在勤または在学の方
詳細については議会事務局までお問い合わせください。

等の検討の前段で、通学区域の見直しが必要と考えるがどうか。

教育長 ご指摘のとおり、学区の適正化については、状況を考慮し、対応したい。

質問4 中学校で不参加となる部活動はどの程度あるか。

教育部長 117部中、人数不足で7部が大会不参加である。

質問 専門顧問の不足状況は。

答弁 117部中25部が専門外である。25部中7部で専門性を有した外部指導者を依頼している。

その他の質問事項
・合併後の施設等の統廃合の検討
・木刈中学校の大規模改修
・千葉ニュータウン事業収束後について

個人質問 夜間小児外来の設置と 病児病後児保育の実現 中澤 俊介

質問1 昨年12月議会において提案した、本市における夜間小児外来の設置について伺う。

健康福祉部長 緑生会印西総合病院において、本年6月4日より毎週火・水・木・金の4日間、18時〜22時まで小児科の夜間診療が開始されたので、医療体制の充実に寄与するものと期待している。

質問 迅速かつ誠実な対応に、感謝と御礼を申しあげたい。小児疾患の特性から、容態が急変しやすい夜間における、安心・安全の確保のためにも、曜日の拡大や時間の延長についてはいかがか。

答弁 小児科の夜間診療については、佐倉市の小児初期急病診療所をはじめ、市外の二次救急病院等で受診していただいている。印西総合病院における小児科の夜間診療については、できる限り診療機会の提供をお願いしたいと考

えている。

質問2 北総志政会の会派代表質問で提案した、病児・病後児保育事業の実現について伺う。

健康福祉部長 市では、本年4月から印西総合病院への委託により、生後57日目〜小学校3年生までの児童を対象に病児・病後児保育事業を開始した。

質問 病児・病後児保育は、公共性の高い事業と考えられるが、行政のサポートはどうか。

答弁 病児・病後児保育事業は、印西総合病院に市の事業として委託しており、人件費分、年額約980万円を負担している。

質問 病児・病後児保育事業における受益者負担は適正か、他市の事例を参考に伺う。

答弁 現在の受益者負担としては、午前8時から午後6時まで、食事代等の諸経費を

含み1日3000円を負担していただいている。近隣では八千代市が、午前8時から午後6時まで1日2000円、我孫子市が、4時間2000円、4時間を超えた場合1時

個人質問 市長は説明責任を果たせ 橋本 和治

質問 特別養護老人ホーム(以下「特養」)の公募につき改めて質問する。市長は何故、募集要領・選考基準に明記している条件ではなく、それらに記載のない「総合的に判断」という条件で、評価順位3位の業者を選定したのか。

市長 事業予定者決定に際し、審査会の点数以外にも、「社会福祉法人としての実績」「医療との連携」「印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画との整合性」も重要であり、総合的に判断した。

質問 私は何故という事をきいたが、その説明がなく残念だ。県内の他自治体で、今回の印西市のような、評価順位1位ではなく、3位の業者を選定した事例を調査したか。

答弁 私が判断したのであって、調査の必要もない。

質問 市長は募集要領・審査基準の内容を承知していたか。

答弁 事前には聞いていない。

質問 それはおかしい。募集要領・選考基準に市長の決裁はなかったのか。

健康福祉部長 市長の決裁

間あたり3000円を加算し、10時間で3800円、鎌ヶ谷市が、1時間3000円で10時間で3000円、但し食事代は別に実費徴収している。

はもらっている。

質問 市長は決裁した以上、知らなかったのはおかしい。募集要領・選考基準に不備があったから、総合的に判断したと理解するが、どうか。

市長 募集要領・選考基準に不備はない。

質問 特養の建設開始が、当初予定よりも3ヶ月遅れている。建設予定地の農地転用の手続きが遅れているせいではないか。申請が遅れた理由を聞いているか。

答弁 聞いていない。

質問 それは無責任だ。自分が選定した事業者である以上、完成まで責任を持つべきだ。今回の審査結果を市のホームページに掲載するとなっているが、半年以上も未掲載のままだ。市長は説明責任を果たすと明言している以上、速やかに掲載すべきではないか。

答弁 そのようにする。

質問 評価順位1位にも関わらず選定されなかった事業者と、今回印西牧の原駅南側に保育園をつくる事業者は同じか。

健康福祉部長 同じだ。

個人質問

UR賃貸住宅空き室、空き家を市営住宅に 山田 喜代子

質問1 ①市内の空き家、空き室の状況の把握は。②ある団地の空き室が多い3LDK4LDKの空き状況を調査した。A団地165戸中64戸が空き室。B団地150戸中53戸が空き室であった。この結果をどう考えるか。市として全体を調査し、都市再生機構(以下「UR」と)と協議するべきでは。③市には県営住宅も市営住宅もない。空き室を市営住宅として位置づけ、低所得者、若い子育て世代への入居を促進することが必要では。④住宅政策を早急にまとめるべきでは。

都市建設部長 ①平成20年統計調査で2580戸。UR賃貸住宅は平成25年3月で2569戸。②空き室が必要以上に発生することは一般的に

望ましい状況ではない。賃貸住宅については必要に応じ、URと協議等行っていくたい。

③県及び県内市町村と協議等を通じて、賃貸住宅の有効な活用や支援などを検討しているところだ。その中で、UR賃貸住宅を含めた検討をしていきたい。

市長 UR賃貸住宅の空き室の放置、ただ事ではない。UR、市にとっても損失。解決に向け努力する。

質問2 平成25年度の「高齢者福祉のしおり」について①しおりはどう周知、活用されているか。②はり、きゅう、マッサージサービスマスの考

えはあるか。近隣では、佐倉市、酒々井町、鎌ヶ谷市、成田市等で実施。我孫子市では、国民健康保険税完納が条件だ



『印西市 高齢者福祉のしおり』

印西市で実施している高齢者を対象とした在宅福祉サービス等について、内容や相談窓口等を掲載したパンフレット

お知らせ

請願・陳情の提出はお早めに

請願・陳情書はいつでも提出できますが、定例会ごとに提出期限をもうけ、審議を行っています。提出期限については、議会事務局にお問い合わせください。

一般質問の閲覧

平成25年第3回定例会(9月議会)で予定されている一般質問(代表・個人)の内容は、9月3日(火)以降ホームページで閲覧できます。

その他の質問
・憲法9条、96条について市長の見解

が45歳以上が対象だ。市は平成21年度には廃止されたが、担当課として予算要求をしたのか。③平成20年度の実績は。④多くの自治体で実施している。市は財政力も近隣と比べても遜色はない。実施を求めらるかどうか。
健康福祉部長 ①ホームページ掲載、介護福祉課、支所の窓口配置、事業者、民生委員等へ配付している。②要求した。③利用者184人。約52万円。④できるだけ努力する。

平成25年第1回臨時会 議案と審議結果一覧

※議長(金丸和史)は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	浅沼美弥子	雨宮弘明	岩崎成子	海老原作一	大塚輝男	小川勇	國嶋久善	近藤瑞枝	酢崎義行	中澤俊介	橋本和治	藤代武雄	松尾榮子	山本清	小川義人	上條公司	軍司俊紀	板橋睦	山田喜代子	松本多一郎	渡邊正一	金丸和史	
《議案》(市長提出議案)			※○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席																						
承認1	専決処分の承認を求めることについて(印西市税条例の一部改正)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認2	専決処分の承認を求めることについて(印西市都市計画条例の一部改正)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認3	専決処分の承認を求めることについて(印西市国民健康保険条例の一部改正)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認4	専決処分の承認を求めることについて(給食費滞納にかかる訴えの提起)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認5	専決処分の承認を求めることについて(給食費滞納にかかる訴えの提起)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案1	平成25年度印西市一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成25年第2回定例会 議案と審議結果一覧

※議長(渡邊正一)は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	浅沼美弥子	雨宮弘明	岩崎成子	海老原作一	大塚輝男	小川勇	國嶋久善	近藤瑞枝	酢崎義行	中澤俊介	橋本和治	藤代武雄	松尾榮子	山本清	小川義人	上條公司	軍司俊紀	板橋睦	山田喜代子	松本多一郎	渡邊正一	金丸和史	
《議案》(市長提出議案)			※○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席																						
議案1	印西市立福祉作業所等に係る指定管理者制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案2	平成25年度印西市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案3	平成25年度印西市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案4	字の区域及び名称の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案5	字の区域及び名称の変更に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案6	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問1	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて(渡邊 傑氏)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問2	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて(林 悦夫氏)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問3	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて(荒木 充氏)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願24-9	齋藤光彦市議が会長をしていた高花6丁目西自治会の募金問題等に関する請願	不採択	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	欠	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×	
《議案》(議員提出議案)			※○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席																						
発議案1	募金問題等の調査に関する決議について	否決	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×
発議案2	町内会自治会補助金等の調査に関する決議について	否決	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	欠	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×

各常任委員会での審査

一部の議案について、所管の常任委員会に付託し、審査を行いました。各常任委員会に付託された議案は、6月6日に予算審査常任委員会、7日に総務企画常任委員会、10日に文教福祉常任委員会をそれぞれ開催しました。ここでは、紙面の関係により、委員会で行われた主な議案の質疑及びその答弁の一部について掲載します。

予算審査常任委員会

●一般会計
 質疑① 総務管理費の自治振興費、一般コミュニティ助成事業の内容は。
 答弁 財団法人自治総合センターが行っているコミュニティ助成事業に応募したところ、補助決定がされたことから、牧の里中町内会に250万円助成することとなった。

質疑② 児童福祉費の保育所費、民間保育園の助成に関する経費の内容は。
 答弁 印西牧の原駅南地区に定員75名予定の民間保育園を建設したいとの団体に対し、1億4101万円を補助する。

質疑③ 教育総務費の教育研究指導費、インクルーシブ教育システム構築モデル事業が内野小学校で行われる、その内容は。
 答弁 インクルーシブ教育とは、障がいのある子ども、ない子どもも同じ場で学ぶことを目的としており、一人一人の教育的ニーズに合った適

文教福祉常任委員会

切な教育的支援や指導を行う教育である。具体的には、個々のニーズに応じた支援、合理的配慮の内容、学校の取り組みをデータベース化し、実践研究の成果を全国に情報提供する。教材開発用ソフト、タブレット購入等に400万1000円計上している。
 質疑④ 農業費の農業振興費、遊休農地解消事業内容は。
 答弁 耕作放棄地の実態把握や集約化を図る仕組み作りに向けた基礎調査を実施するため、千葉県緊急雇用創出事業を活用し、耕作放棄地の現地調査等を行うための事業委託費912万5000円を計上した。

●下水道事業特別会計
 質疑 特定被災地地方公共団体借換債の発行により返済する地方債は。38件の利率は。
 答弁 昭和60年から平成5年までに発行した起債で、年利4%以上である。

【議案第1号】印西市立福祉作業所等に係る指定管理者制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について(印西市立福祉作業所コスモス、中央老人福祉センター、地域福祉センター及び子どもふれあいセンターの管理運営について、指定管理者制度を導入することに伴い、関係条例の改正を行うもの)
 質疑 どのような考えで、指定管理者制度の導入に至ったのか。
 答弁 簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律にのっとり、民間委託の推進及び地方公務員の純減という考え方に準拠するというものである。
 質疑 総合福祉センターの設置管理費は現在のどの程度の予算になっているのか。
 答弁 平成24年度の実績で人件費を除いて6970万円程度である。指定管理者制度を導入した場合、人件費が2000万円程度縮減できる。

総務企画常任委員会

【議案第6号】財産の取得に

ついて(小型動力ポンプ積載車3台の取得)
 質疑 市全体で20年を経過した、老朽化している車両は何台か。
 答弁 現在、老朽化対策の計画を立てており、20年を経過する車両が、平成31年まで約36台あるため、計画的に更新していきたい。

新たな委員会等の構成決まる

(第1回臨時会の続き)

〈総務企画常任委員会〉

委員長 中澤 俊介
 副委員長 雨宮 弘明
 委員 橋本 和治
 上條 公司
 金丸 和史
 板橋 睦
 松本 多一郎

〈建設経済常任委員会〉

委員長 松尾 榮子
 副委員長 酢崎 義行
 委員 海老原 作一
 大塚 輝男
 國嶋 久善
 小川 義人
 渡邊 正一

〈議会だより編集委員会〉

委員長 小川 義人
 副委員長 雨宮 弘明
 委員 海老原 作一
 酢崎 義行
 山田 喜代子

〈議会運営委員会〉

委員長 橋本 和治
 副委員長 海老原 作一
 委員 雨宮 弘明
 岩崎 成子
 酢崎 義行
 中澤 俊介
 藤代 武雄
 上條 公司
 金丸 和史
 松本 多一郎

〈都市計画審議会〉

海老原 作一
 軍司 俊紀
 山田 喜代子

〈北総線運賃問題対策協議会〉

金丸 和史

〈印西地区衛生組合〉

上條 公司

〈印西地区消防組合〉

近藤 瑞枝

〈文教福祉常任委員会〉

委員長 岩崎 成子
 副委員長 山田 喜代子
 委員 浅沼 美弥子
 小川 勇
 近藤 瑞枝
 藤代 武雄
 山本 清
 山本 俊紀

議会日誌

5月

- 10(金) 総務企画常任委員会
- 13(月) 議会運営委員会 全員協議会
- 14(火) 北総地区市議会正副議長会定例会及び視察研修会(～15日)
- 20(月) 平成25年第1回臨時会
- 21(火) 北千葉道路建設促進期成同盟総会
- 22(水) 全国市議会議長会定期総会
- 23(木) 印旛沼水質保全協議会通常総会
- 28(火) 議会運営委員会 正副委員長会議 会派代表者会議 成田線活性化推進協議会定期総会
- 31(金) 印旛郡市広域市町村圏事務組合議会 臨時会

6月

- 3(月) 会派代表者会議 議会運営委員会
- 4(火) 平成25年第2回定例会(～6月21日)
- 6(木) 予算審査常任委員会
- 7(金) 総務企画常任委員会
- 10(月) 文教福祉常任委員会
- 11(火) 建設経済常任委員会 勉強会
- 13(木) 会派代表者会議
- 14(金) ニュータウン等対策特別委員会
- 20(木) 議会運営委員会
- 21(金) 議会運営委員会 全員協議会
- 26(水) 議会運営委員会

7月

- 5(金) 議会だより編集委員会
- 9(火) 議会運営委員会
- 12(金) 議会だより編集委員会 町村議長会広報研修会
- 22(月) 議会だより編集委員会
- 23(火) 愛知県日進市議会 議会運営委員会 視察来庁
- 24(水) 三重県亀山市議会 総務常任委員会 視察来庁

発議案

▼募金問題等の調査に関する決議について(否決)
 齋藤光彦前議員が自治会会長として「一括納付」した募金についての事実・問題点等を、地方自治法第100条の規定により、募金問題等の事務に関する調査を行うもの。

▼町内会自治会補助金等の調査に関する決議について(否決)
 高花6丁目西自治会会計調査会が指摘する「預金不正引き出し」と補助金の関係に関する問題点及び自治会に対する印西市の補助金の問題点等を、地方自治法第100条の規定により、町内会自治会補助金等の事務に関する調査を行うもの。

請願

▼齋藤光彦市議が会長をしてきた高花6丁目西自治会の募金問題等に関する請願(総務企画常任委員会で継続審査となっていたもの・不採択)

陳情

▼国の責任による少人数学級の前進を求める陳情(議員配付)



平成24年度 政務調査費収支報告

調査研究に必要な経費の一部として、会派に対し政務調査費を交付しています。交付額は、会派の所属議員数に年額36万円(年度内に異動があった場合は、月割りで交付となります)を乗じて得た額を交付し、残余がある場合は返還されます。

<平成24年4月～平成25年3月>

項目	交付額	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費・広聴費	その他経費	計	返還額
会派名(人数)									
昂(すばる) (6)	2,340,000	16,810	646,956	295,207	110,200	860,882	0	1,930,055	409,945
北総志政会 (5)	1,800,000	5,460	131,205	437,954	7,000	1,150,000	60,945	1,792,564	7,436
公明クラブ (2)	720,000	0	52,722	10,566	253,320	0	80,966	397,574	322,426
市民 (2)	360,000	5,250	6,040	17,983	5,565	324,725	437	360,000	0
新政 (2)	990,000	0	32,710	0	14,000	322,476	128,875	498,061	491,939
もとの (1)	360,000	0	92,072	0	28,350	239,578	0	360,000	0
みんなの党クラブ (1)	360,000	0	0	0	0	360,000	0	360,000	0
市民オンブズ (1)	540,000	90,330	184,515	21,533	27,745	172,114	2,400	498,637	41,363
日本共産党 (1)	360,000	0	0	0	0	360,000	0	360,000	0
行動力宣言 (1)	360,000	0	41,325	0	32,020	0	0	73,345	286,655
計	8,190,000	117,850	1,187,545	783,243	478,200	3,789,775	273,623	6,630,236	1,559,764

(単位:円)

使途項目(解説)

- 研究研修費(研修会等を開催するために必要な経費又は会派の所属する議員が他の団体の開催する研修会等に参加するために要する経費…負担金等)
- 調査旅費(先進地調査又は現地調査に要する経費…旅費等)
- 資料作成費(資料の作成に要する経費…コピー機使用料等)
- 資料購入費(図書、資料等の購入に要する経費…図書購入費等)
- 広報費(議会活動や市の政策について市民に報告する経費…報告書印刷費等)
- 広聴費(地域住民の市政に関する意見等を吸収するための会議等に要する経費…会場費等)
- 人件費(調査研究活動を補助する職員を雇用する経費)
- その他経費(各経費以外で調査研究活動に要する経費)

※なお、交際費(慶弔費等)な経費や政党活動、選挙活動などには支出することができません。

編集後記

今回の号から、われわれ議会だより編集委員会は新しいメンバー構成となりました。前メンバー同様、よりよい紙面づくりを目指してまいります。新メンバーの議会だよりにかける意気込みは今まで以上です。その熱が伝わるような紙面であるといいです。

市民のみなさまへの広報の方法には正解はなく、どんな方法でも一長一短があります。広報にあたっては、市民のみなさまの声を知ることが大切で、紙面上にしながら、お声をどしどしお寄せください。知恵と工夫をこらして、みなさまが手にとっていただけ「議会だより」になるよう努めてまいります。(Y・O)



委員長 小川 義人
 副委員長 雨宮 弘明
 委員 山田 喜代子
 委員 山田 喜代子